

主な記事

- 伊集院地域コミュニティバス運行開始 2
- 住民税改正のお知らせ 5
- まちの話題 8
- 市民の広場 18

HIOKI-City <http://www.city.hioki.kagoshima.jp/>

ひびき

HIOKI JOURNAL AUG.2006



鹿児島県日置市

市の人口(住民基本台帳)
 総人口 53,003人(26)
 男 24,784人(6)
 女 28,219人(20)
 世帯数 22,332 (23)
 8月1日現在()は前月比
 市の面積 253.05km²

今月の紙



永吉地区の招魂社六月灯は、威勢のいい子どもみこし連で幕開け。そろいのハッピーで、手づくりみこしを「わっしょい、わっしょい」。暑さを忘れるひとときです。(7/16 吹上地域)



本格的な夏のシーズンを迎え、日本の渚百選にも選ばれている「吹上浜」のふるさと
 の美しい海を守ろうと、海の日になんで七月十六日に日吉・吹上地域、十七日には東
 市来地域で、それぞれ早朝から吹上浜海岸一帯のボランティア清掃作業が行われました。
 参加者は、市内外からのボランティアやサーファー、漁業関係者、建設互助会など約
 千五百人。海岸に打ち上げられた流木の除去や空き缶、空きビン、ペットボトル、危険
 物などゴミの分別をしながら、不燃ごみ千七百十キログラム、可燃ごみ千七百七十キログ
 ラムを拾い集めました。
 空き缶などのポイ捨ては絶対にしないで、私たちの美しいふるさとをいつまでも守り
 たいものです。
 ボランティアで参加された皆さん、ご苦労様でした。

ボランティアアクリン作戦



先月中旬に発生した北薩地域の豪雨災害(平成十八年七月豪雨災害)により被害にあった被災住民の方々を支援するため、日置市役所では職員からボランティアを募り七月二十六日から三日間、さつま町の民家を中心とした後片付けのボランティア作業に参加しました。参加者は、管理職を含む五十三人で、水没した家財道具の運び出しや土砂の搬出に、汗を流しました。
 ボランティアとして参加した職員の一人は、「被害の大きさに驚いた。自分のこととして取り組んだ。早期復旧を祈りたい」と、話していました。

北薩豪雨に職員ボランティア

▶被災地の民家等での土砂搬出作業

15 平成18年8月号
 発行/日置市役所 総務企画部企画課
 〒899 2592 日置市伊集院町郡一丁目100番地
 TEL 099(273)2111 FAX 099(273)3063
<http://www.city.hioki.kagoshima.jp/>



古紙配合率100%再生紙を使用しています

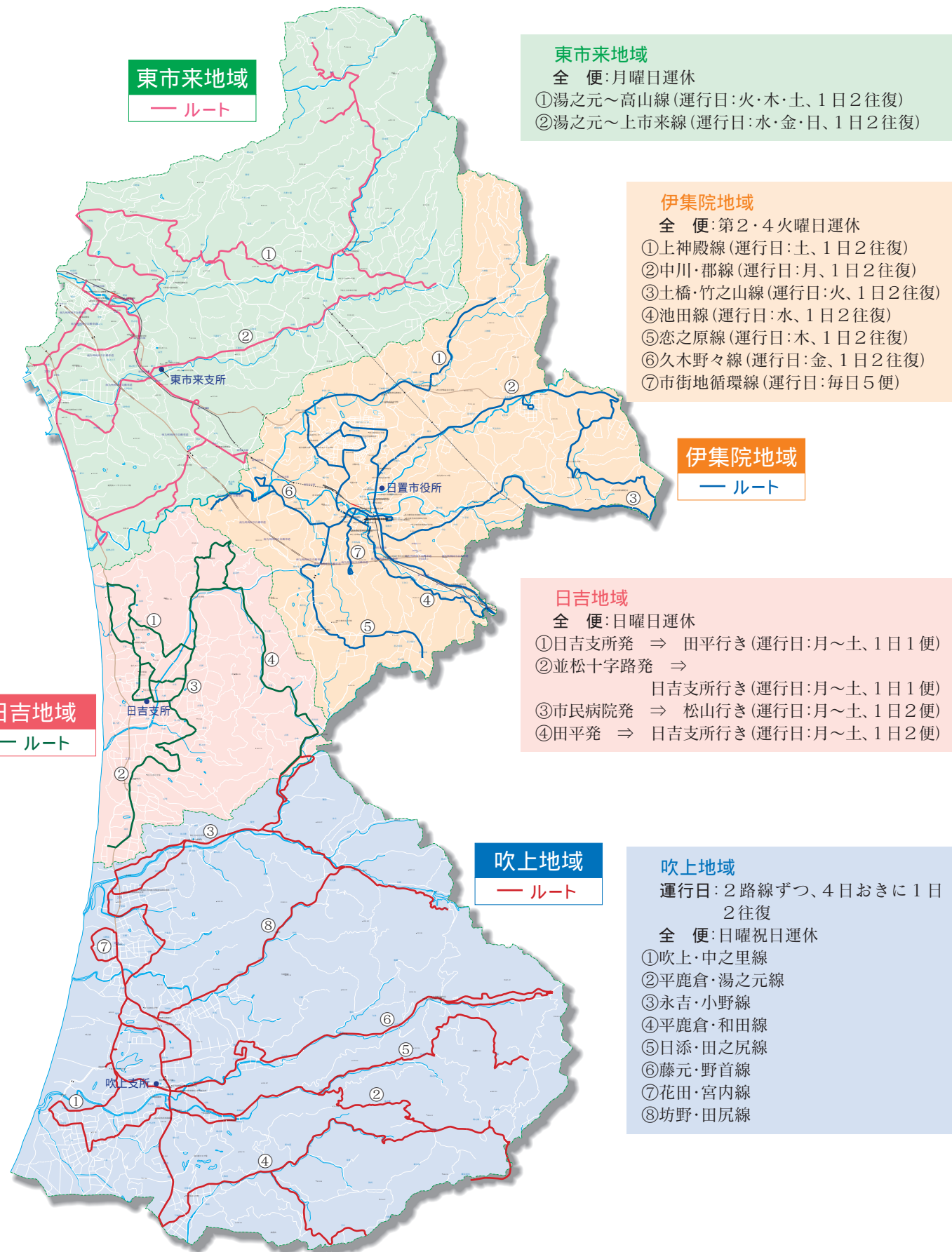
皆さん、今年の夏も充実していますか。私の夏といつと「甲子園」です。こう言つと、甲子園を目標とした高校球児のようですが、まったくの素人。▼では、なぜ「甲子園？」となるわけですが、私は昨年三月まで、担当業務で小学・高校ソフトやプロ・実業団野球春季キャンプ受け入れ等の手伝いをさせていただいたことや周りに妙に野球通の人が多くことで、野球に対する興味や親近感が沸き、また、父親の「大」巨人ファンの影響も多々あるようです。▼先日、東市来の花火大会会場と話しをする中で、県予選で優勝した後、選手がグラウンドの外へ出てきた時「息子に思わず抱きつき、そのあと優勝旗も抱きしめた」と、自分が成し遂げられなかった甲子園への夢を息子がかなえてくれた喜びからの「自然にでた行動」を、感慨深く語られました。いろんな「甲子園」がありますね。▼「夢」を持つことは素晴らしい大切なことです。夏休みも残りわずか。充実した夏と、なりますように...

編集者のむ

市内全域で100円バスを運行!



【運賃】(市内全域共通)
1回の乗車につき100円
ただし、中学生以下および身体障害者手帳提示の方は、無賃です。



東市来地域
全便:月曜日運休
①湯之元～高山線(運行日:火・木・土、1日2往復)
②湯之元～上市来線(運行日:水・金・日、1日2往復)

伊集院地域
全便:第2・4火曜日運休
①上神殿線(運行日:土、1日2往復)
②中川・郡線(運行日:月、1日2往復)
③土橋・竹之山線(運行日:火、1日2往復)
④池田線(運行日:水、1日2往復)
⑤恋之原線(運行日:木、1日2往復)
⑥久木野々線(運行日:金、1日2往復)
⑦市街地循環線(運行日:毎日5便)

伊集院地域
—ルート—

日吉地域
全便:日曜日運休
①日吉支所発 → 田平行き(運行日:月～土、1日1便)
②並松十字路発 → 日吉支所行き(運行日:月～土、1日1便)
③市民病院発 → 松山行き(運行日:月～土、1日2便)
④田平発 → 日吉支所行き(運行日:月～土、1日2便)

吹上地域
運行日:2路線ずつ、4日おきに1日2往復
全便:日曜祝日運休
①吹上・中之里線
②平鹿倉・湯之元線
③永吉・小野線
④平鹿倉・和田線
⑤日添・田之尻線
⑥藤元・野首線
⑦花田・宮内線
⑧坊野・田尻線

日吉地域
—ルート—



伊集院地域コミュニティバス発着予定時刻	
上神殿線 (運行:毎週土曜日、1日2往復)	
(上)	リ)上神殿 9:35 → 9:50 ゆすいん2階玄関 上神殿 13:35 → 13:50 ゆすいん2階玄関
(下)	リ)ゆすいん2階玄関 12:40 → 12:55 上神殿 ゆすいん2階玄関 16:10 → 16:25 上神殿
中川・郡線 (運行:毎週月曜日、1日2往復)	
(上)	リ)中川公民館 9:23 → 9:50 ゆすいん2階玄関 中川公民館 13:23 → 13:50 ゆすいん2階玄関
(下)	リ)ゆすいん2階玄関 12:40 → 13:07 中川公民館 ゆすいん2階玄関 16:10 → 16:37 中川公民館
土橋・竹之山線 (運行:毎週火曜日、1日2往復)	
(上)	リ)中川春日神社 9:18 → 9:50 ゆすいん2階玄関 中川春日神社 13:18 → 13:50 ゆすいん2階玄関
(下)	リ)ゆすいん2階玄関 12:40 → 13:12 中川春日神社 ゆすいん2階玄関 16:10 → 16:42 中川春日神社
池田線 (運行:毎週水曜日、1日2往復)	
(上)	リ)伊集院駅 9:22 → 9:50 ゆすいん2階玄関 伊集院駅 13:22 → 13:50 ゆすいん2階玄関
(下)	リ)ゆすいん2階玄関 12:40 → 13:08 伊集院駅 ゆすいん2階玄関 16:10 → 16:38 伊集院駅
恋之原線 (運行:毎週木曜日、1日2往復)	
(上)	リ)恋之原東 9:25 → 9:50 ゆすいん2階玄関 恋之原東 13:25 → 13:50 ゆすいん2階玄関
(下)	リ)ゆすいん2階玄関 12:40 → 13:05 恋之原東 ゆすいん2階玄関 16:10 → 16:35 恋之原東
久木野々線 (運行:毎週金曜日、1日2往復)	
(上)	リ)久木野々公民館 9:30 → 9:50 ゆすいん2階玄関 久木野々公民館 13:30 → 13:50 ゆすいん2階玄関
(下)	リ)ゆすいん2階玄関 12:40 → 13:00 久木野々公民館 ゆすいん2階玄関 16:10 → 16:30 久木野々公民館
市街地循環線 (運行:毎日、1日5往復)	
①～⑥の系統がゆすいん到着後、市街地を循環します。	
(右まわり)	経由～立野団地→ひまわり台入口→ゆすの里～ ゆすいん2階玄関 10:00 → 10:43 ゆすいん2階玄関 ゆすいん2階玄関 14:00 → 14:43 ゆすいん2階玄関 ゆすいん2階玄関 17:00 → 17:43 ゆすいん2階玄関
(左まわり)	経由～ゆすの里→ひまわり台入口→立野団地～ ゆすいん2階玄関 11:00 → 11:43 ゆすいん2階玄関 ゆすいん2階玄関 15:00 → 15:43 ゆすいん2階玄関
ゆすいん休館日(第2・4火曜日。祝日の場合はその翌日)は、全便運休。 「ゆすいん」ご利用の方へ 往路は「ゆすいん2階玄関」でお降りの方に限り無賃。 復路は、ゆすいん受付にて乗車券をお受け取りください。 停留所ごとの発着予定時刻については、7月中に伊集院地域の各世帯に配布した運行案内チラシをご覧ください。	

伊集院地域コミュニティバス(市内循環バス)の運行開始式が八月一日、市役所玄関前で行われ、関係者約九十人が出席し、運行開始を祝いました。式では、宮路市長のあいさつのもと、テープカットや伊集院北保育所園児七人によるくす玉割、花束贈呈がありました。

成十二年四月に健康づくり複合施設「ゆすいん」のオープンに併せて、同年五月一日から同施設への利便性を向上させるため、「ゆすいんバス」を運行してきましたが、今回、これを廃止し、本年八月一日から新たに「伊集院地域コミュニティバス」として、運行が開始されました。

この「伊集院地域コミュニティバス」は、これまでの「ゆすいんバス」の系統路線を基本に地域内七路線で運行し、交通空白(不便)地域に居住される方々が日常的な買物や所用、通院等へ、また、今回新規に開設しました「市街地循環ルート」は、市役所前や伊集院駅などを經由するルートで、午前・午後五便運行します。

皆さんの積極的なご利用をお願いいたします。
問い合わせ先
本庁総務企画部企画課
企画調整係(内線二二六四)
各支所地域振興課自治振興係



伊集院地域にコミュニティバスが運行開始 市民の利便性向上と、地域の活性化に期待!

東市来地域養母地区に待望の上市来中学校体育館が完成

～ 青少年の健全育成と地域住民の生涯学習の振興に期待 ～

昭和三十九年度に建設された上市来中学校体育館は、老朽化が進んでいること、屋上が低くバレーボールなどの競技が困難

であることなどから、旧東市来町の総合振興計画において改築の計画がありました。平成十五年度に建築及び設備

の設計、地質調査を実施し、十六年度には旧体育館の耐力度調査を実施した結果、危険建物に該当。この結果を受け、昨年十月から建築工事に着手し、今年五月に完成しました。

男女トイレ・器具庫が設置されています。この体育館の総工費は二億四千四百三十八万円で、財源としては国庫補助金九千八百三十四万円、教育債一億七千三百万円、一般財源三千八百七十四万円で

卒業生の重水香織さん、野間口俊輔さんによる練習・模擬試合や全国居合道大会に出場する西田忠正さん（東市来支所勤務）が演武を披露。オープニングでは、同中学校全校生徒による合唱と同中学校音楽教師の淵脇美奈子さんらによる木管五重奏が演奏されました。

宮路市長は「生徒のみなさんは、このすばらしい体育館で、力一杯汗をかき、友情を培い、すばらしい思い出をつくってください」と、あいさつしました。今後、この体育館は、同校生徒の体育学習や地域小中学生の健全育成の場として、また、養母地区住民の社会体育及び社会教育の場として活用されること

が期待されます。



▲ オープニングを飾った全校生徒による合唱



◀ 周囲の自然に溶け込むよう「緑色」を基調にした外観



▲ ミーティングルーム ▼ 同校の淵脇先生らによる木管5重奏



▲ 練習・模擬試合

▲ 居合道の演武披露

お知らせ 住民税が改正されました

これまでは、収入が同じでも若い人と高齢の方との間では税負担が大きく異なりましたが、少子・高齢化が進む中、これからは若い人だけが大きな負担をするのではなく、全世代で公平に税負担していただくために、65歳以上の人の税制度が見直され、また社会状況の変化などに合わせて定率減税や妻の均等割額についても見直されました。主な改正点は次のとおりです。

ポイント① 「定率減税の縮減」

定率減税が2分の1に縮減されました。

平成17年度まで	所得割の15%相当額(上限4万円)を控除
平成18年度	所得割の7.5%相当額(上限2万円)を控除
平成19年度以降	廃止

ポイント② 「年齢65歳以上の人の課税制度の見直し」

(1) 公的年金等控除の見直し 年齢65歳以上の公的年金の所得控除額が変更されました。

$$\text{公的年金等に係る雑所得} = \text{公的年金等の収入額} \times \text{割合} - \text{控除額}$$

◆平成16年分(平成17年度)以前			◆平成17年分(平成18年度)以降		
公的年金等の収入額	割合	控除額	公的年金等の収入額	割合	控除額
公的年金等の収入額が1,400,000円までの場合は所得金額はゼロとなります。			公的年金等の収入額が1,200,000円までの場合は所得金額はゼロとなります		
1,400,001円～2,599,999円まで	100%	1,400,000円	1,200,001円～3,299,999円まで	100%	1,200,000円
2,600,000円～4,599,999円まで	75%	750,000円	3,300,000円～4,099,999円まで	75%	375,000円
4,600,000円～8,199,999円まで	85%	1,210,000円	4,100,000円～7,699,999円まで	85%	785,000円
8,200,000円以上	95%	2,030,000円	7,700,000円以上	95%	1,555,000円

(2) 老年者控除の廃止

年齢65歳以上の人で前年の合計所得が1,000万円以下の場合に適用される老年者控除(48万円)が、廃止されました。

(3) 年齢65歳以上の人に適用される非課税措置の廃止

年齢65歳以上の人で前年の合計所得が125万円以下の人にかかる非課税措置が廃止されました。ただし、経過措置として平成17年1月1日現在で65歳以上の人で、かつ前年の合計所得が125万円以下の人については、次のような税負担を緩和するための経過措置があります。

平成17年度	非課税	
平成18年度	均等割 1,800円(市民税1,000円、県民税800円)	所得割額2/3減額
平成19年度	均等割 3,100円(市民税2,000円、県民税1,100円)	所得割額1/3減額
平成20年度以降	均等割 4,500円(市民税3,000円、県民税1,500円)	全額課税(経過措置なし)

※県民税には、森林環境税500円が含まれます。

ポイント③ 「生計同一の妻に対する均等割非課税措置の廃止」

均等割の納税義務を負う夫と生計を一にする妻に対する均等割非課税措置の廃止に伴う経過措置の終了により、均等割が課税されました。

平成16年度	非課税
平成17年度	均等割 2,500円(市民税1,500円、県民税1,000円) 市民税1/2課税
平成18年度以降	均等割 4,500円(市民税3,000円、県民税1,500円) 全額課税(経過措置なし)

※県民税には、森林環境税500円が含まれます。

ポイント④ 「税率の見直し」

平成19年度から個人住民税所得割の税率が10%(県民税4%、市民税6%)となります。

現行		平成19年度以降	
課税標準額	税率	課税標準額	税率
200万円以下の金額	5%	一律	10%
700万円以下の金額	10%		
700万円超の金額	13%		

【問い合わせ先】

日置市役所(市民税係)…本庁(273-2111) 東市来支所(274-2111) 日吉支所(292-2111) 吹上支所(296-2111)

第34回 日置地区 体育大会

伊集院地域が総合優勝でV奪還!

台風3号の影響で開催が心配された7月9日(日)と16日(日)の2日間、第34回日置地区体育大会が、本市を主会場としていちき串木野市との旧市町単位6地域対抗で開催され、本市からは、東市来地域216人、伊集院地域285人、日吉地域250人、吹上地域280人の計1,031人が参加。猛暑の中、18の競技で熱戦が繰り広げられました。

また、6日に日吉総合体育館で行われた総合開会式では、長年地域のスポーツ振興に功績のあった体育功労者の表彰がありました。

本市の被表彰者と地域ごとの競技結果は、次のとおりです。

- 総合優勝** 伊集院地域(第2位)
第2位 串木野地域(総合優勝)
第3位 吹上地域(第3位)
第4位 市来地域(第4位)
第5位 東市来地域(第5位)
第6位 日吉地域(第6位)
- ()内は前年度成績



【日置地区体育功労者(敬称略)】

地域名	氏名	所属
東市来	吉嶺政敏	地域ゲートボール部
	小野貞子	地域ソフトテニス部
伊集院	宮下重雄	伊集院地域体育協会
	桃北正雄	陸上競技協会伊集院支部
日吉	満尾利親	地域陸上競技部
	田代幸次	地域ゴルフ部
吹上	和田徳男	地域剣道部

【競技結果】

地域名	東市来		伊集院		日吉		吹上	
	男	女	男	女	男	女	男	女
競技名	総合		総合		総合		総合	
陸上	2	3	4	4	6	-	5	5
水泳	3		4		6		5	
サッカー	5		4		6		3	
テニス	3	2	1	1	5	3	4	4
バレーボール	-	-	1	1	3	4	4	4
バスケットボール	5	-	3	-	5	-	2	2
ソフトテニス	2	2	1	1	3	-	3	3
卓球	2	-	1	1	5	-	4	2
軟式野球	4		1		6		2	
相撲	5		5		3		1	
柔道	-		2		3		1	
ソフトボール	3	3	3	1	3	3	3	-
バドミントン	4		3		4		6	
弓道	3	2	3	1	5	-	1	3
剣道	3		1		6		1	
銃剣道	6		2		1		3	
ゲートボール	5		2		4		3	
グラウンドゴルフ	-		2		3		4	
	2		1		6		3	
	1		5		4		2	

※採点規定により、同順位があります。

16の新記録誕生

日ごろの練習の成果を存分に発揮!

7月24日(月)、市内4地域ごとに、平成18年度日置市小学校水泳記録会が行われました。出場する児童らは、この記録会に備えて一学期終了前から放課後練習に励みながら当日を迎えました。それぞれ練習の成果が発揮できたり、思うように調子がでなかったりしたようですが、プールサイドで見守る児童や父母からの声援を受け一生懸命泳いでいました。今回の大会では、市全体で16の新記録が誕生しました。

なお、紙面の都合で各地域ごとの個人種目の1位記録のみの掲載となっています。

日置市小学校水泳記録会 記録(各地域 個人種目1位のみ)

赤で記載されているものは新記録です。

種目	東市来地域	伊集院地域	日吉地域	吹上地域		
自由形	6年男子100m	坂下 聖武(伊) 1'24"3	宮野 彬(伊) 1'29"5	原田 崇志(伊) 1'09"1		
	6年女子100m	西村 理那(湯) 1'41"4	坂下 真凛(伊) 1'17"6			
	6年男子50m	切手 廉士(湯) 37"5	宮野 彬(伊) 38"1	有留 駿輔(日) 40"2	原田 崇志(伊) 31"9	
	6年女子50m	久保 舞胡(湯) 37"0	坂下 真凛(伊) 34"6	永山亜沙美(新) 40"6	秋葉小生都(花) 42"7	
	5年男子50m	徳田 圭佑(鶴) 44"5	護摩所賢斗(伊) 38"7	佐藤 巧矢(住) 43"8	原田 康孝(伊) 42"4	
	5年女子50m	若元 梓(鶴) 44"6	穂満なつみ(伊) 39"2	西留 美貴(吉) 36"1	樽野 華奈(伊) 41"1	
	6年男子25m	中村 貴也(伊) 22"7		中屋敷健太(吉) 20"7		
	6年女子25m	柳田真智子(鶴) 24"8		諸正 奈々(扇) 21"3		
	5年男子25m	西元 佑樹(鶴) 21"5	馬場園紀生(土) 17"6	二石 大輔(吉) 20"0	田口 修瑛(和) 21"1	
	5年女子25m	佐野優希菜(鶴) 22"5	池崎 美奈(飯) 19"0	岩井田光梨(扇) 19"8	宮之前志穂(伊) 19"9	
	4年男子25m		木之下凌平(伊) 19"5		本田 端葵(永) 21"7	
	4年女子25m		谷口 夏音(伊) 19"3		下園 理恵(伊) 20"1	
平泳	6年男子100m	西蘭準大朗(湯) 2'08"6	和田 剣也(土) 1'43"4	西留 一輝(吉) 1'30"5	野田 津(永) 1'55"2	
	6年女子100m	宮前亜加史(湯) 2'06"2	鶴田 知里(伊) 1'39"2		東 絵理香(永) 2'17"5	
	5年男子100m			星野 匠(吉) 2'48"8		
	6年男子50m	内野 周太(鶴) 52"6	和田 剣也(土) 48"6	西留 一輝(吉) 42"5	豊永 祥大(伊) 59"6	
	6年女子50m	奥 亜弓(湯) 49"5	鶴田 知里(伊) 45"9	神蘭 歩(新) 1'02"0	岡元資保里(和) 56"4	
	5年男子50m	河野 聖也(鶴) 59"7	木原 大和(妙) 55"1	二石 大輔(吉) 1'08"6	中村 拓人(永) 1'07"1	
	5年女子50m	今田 朱子(湯) 56"4	日高 彩稀(北) 41"1	岩井田光梨(扇) 55"0	樽野 華奈(伊) 57"7	
	6年男子25m			有留 駿輔(日) 23"3		
	6年女子25m	東市来地域 (上)⇒上市来小 (鶴)⇒鶴丸小 (湯)⇒湯田小 (伊)⇒伊作田小		永山亜沙美(新) 30"9		
	5年男子25m		木原 大和(妙) 26"2	前園 悦司(新) 31"6	満沢神之介(伊) 29"0	
	5年女子25m		日高 彩稀(北) 19"2	森永 彩香(吉) 35"2	中川 愛珠(伊) 38"3	
	4年男子25m		椿 直也(北) 28"0		山下 涼(伊) 31"4	
4年女子25m		谷口 夏音(伊) 27"5		下園 理恵(伊) 28"4		
背泳	6年男子50m	切手 廉士(湯) 46"2	上野 直樹(妙) 49"8		能勢 雅司(永) 1'08"8	
	6年女子50m	久保 舞胡(湯) 44"9	羽田 梨乃(伊) 51"6		秋葉小生都(花) 48"9	
	5年男子50m	久留須大地(湯) 1'04"1	大倉野裕士(妙) 45"9		吹上地域 (永)⇒永吉小 (伊)⇒伊作小 (花)⇒花田小 (和)⇒和田小	
	5年女子50m	若元 梓(鶴) 1'02"8	徳留 紗良(伊) 56"0	西留 美貴(吉) 39"3		
	6年男子25m			満富 慎也(吉) 26"0		
	6年女子25m		伊集院地域 (伊)⇒伊集院小 (妙)⇒妙門寺小 (土)⇒土橋小 (北)⇒伊集院北小	神蘭 歩(新) 25"7		
	5年男子25m			八尾 和輝(日) 32"1	原田 康孝(伊) 24"2	
	5年女子25m			松村 夏帆(吉) 25"8	本 溪音(永) 30"1	
	バタフライ	6年男子50m	坂下 聖武(伊) 44"9			
		6年女子50m	奥 亜弓(湯) 45"9			
		5年男子50m	久保 宏介(上) 1'14"7			
		6年男子200m	坂下 聖武(伊) 3'28"0			
6年男子100m					原田 崇志(伊) 1'22"4	
個人メドレー	5年男子100m				原田 康孝(伊) 2'12"5	
	5年女子100m				本 溪音(永) 2'37"4	



総合力に優る湯田校区が、4連覇!

B&G会長杯校区対抗水泳大会

七月十七日の海の日、B&G海洋センターで第二十一回B&G会長杯校区対抗水泳大会が開催されました。

開会式で宮路市長が「日頃の練習の成果を十分に発揮し、一秒でも二秒でも速く泳げるようがんばってください」とあいさつ。競技者は、小学生から一般（五十歳代）までの二百五十人で、ロングビート板レース、ビート板レースなどのレクリエー

ション競技や自由形・背泳ぎ・バタフライの四種目で泳力を競いました。

試合結果は、小学生の部・中学生の部で圧倒的な強さを見せた湯田校区が、四年連続の優勝を飾り、第二位が鶴丸校区、第三位が上市来校区、敢闘賞が皆田校区でした。



優勝した湯田校区の児童ら



▲ロングビート板レース



▲一般の部も白熱したレースを展開

早く大きくなあれ!

ヒラメとタイの稚魚放流

海の大切さや年々減少するヒラメやタイなどの漁獲量を増やそうと、六月二十日、伊作田小学校五・六年生四十五人によるヒラメの稚魚放流が江口海岸で行われました。

また、七月七日には、上市来小学校五年生二十人によるタイの稚魚放流が同じく江口海岸で行われました。

梅雨の時期にもかかわらず、両日とも好天に恵まれ、波の穏やかな漁船から児童らは、体長十センチほどに成長した稚魚を「大きく育って帰って来てね」と願いを込めて放流しました。

放流の後、両校の児童らは、江口漁村センターで、育てる漁業の方法やきれいな海を守る大切さを学び、有意義な学習となりました。

5千発の花火 夏の夜空を彩る!



七月二十三日、江口漁港で東市来町観光協会主催による、こけけ王国花火大会が開催され、市内外から大勢の人が来場しました。観覧者は、江口漁港や江口浜海浜公園内で、心地よい潮風を受け、思い思いに夏の夕べを楽しんでいました。花火が打ち上がると、人出はさらに増え、夜空いっぱいになる大輪に大きな拍手と歓声が湧き上がりました。



▲江口漁協センターで学習する伊作田小児童

◀慣れない船からタイの稚魚を放流する上市来小児童

市観光のけん引役として期待!

湯之元クラブ・美山窯元祭り実行委員会

東市来地域の湯之元クラブ（内田千年会長、二十五人）と美山窯元祭り実行委員会（勝目洋会長、四十四人）が、(株)鹿児島観光連盟から優良観光団体として表彰され、その受賞報告で市長を表敬訪問しました。

湯之元クラブは、昭和二十九年に設立、活動は毎年恒例の春の祭事「馬頭観音馬踊り」を主催し、踊り連の飛入り参加等で市民のコミュニケーションの場を提供するなど地域活性化に寄与。また、観光協会など他団体へのイベントにも積極的に参加し、商店街や地域外からの温泉客等の誘致に大きく貢献したことが評価されました。

美山窯元祭り実行委員会は、昭和六十一年に設立、県内でも代表的な薩摩焼の産地「美山」の活性化を図ることを目的に「美山窯元祭り」を開催。今年で二十一回を数えるこの祭りは、県内外から毎年十万人を超える来場者でにぎわうほどになり、芸の里としての輪郭と町並み整備も進んできました。このような美山の伝統文化・史跡及び観光振興など地域活性化への功績



▲馬頭観音馬踊り



が評価されました。宮路市長は、両祭りについて「伝統を引き継いでいくことは大変なことです。これからも市の代表的な祭りとしてがんばってください」と、労いと激励の言葉をかけると、内田会長と勝

目実行委員長は、「事業資金やスタッフの確保など継続していくうえでの課題は多々ありますが、先輩方の意思を引き継ぎ、ボランティアや地域の皆さんの理解と協力を得てがんばっていきます」と、応えました。



▲美山窯元祭り

高山区

尾木場の棚田で田植えを体験!

六月十八日、めだかの里と棚田で知られる高山区の尾木場で、田植え体験が行われ、鹿児島市などから十四組四十三人の家族などが参加しました。

これは、今年で三回目となる「尾木場棚田米作り体験」の一つで、年間を通して米作りを行い、箱苗作りから、田植え、草取り、稲刈り、収穫祭などを行います。

当日は心配された天候も好天に恵まれ、参加者は、割り振られた田んぼに地元農家の人の指導を受けながら一本一本丁寧に

苗を植えていきました。また、田植えよりも田んぼに棲むメダカやカエルを捕まえようと、全身泥まみれになる子どもの姿も見られました。

昼食では、野菜がたっぷり入った豚汁と尾木場の棚田米と漬物などが振舞われました。参加者は「久しぶりに田植えができて良かった。小さい頃を思い出しました」「自分で植えた稲の生長が気になるので、また、見に来ます」などと感激した様子で話していました。



▶水の透明さとつめたさを実感しながらの田植え体験。田植えの手を休めて、広がる里山の風景にもまた感動!

親子で楽しんだ夏の一日

伊集院小おやじの会

七月九日、伊集院小学校「おやじの会」(野崎秀人会長)が、伊集院の市街地を流れる神之川で「神之川クリーン作戦&親子いかだ下り」を実施しました。これは、同会の恒例行事の一つで、今年で十二回を数えます。

おやじの会は、平成五年に結成。父親が学校教育をはじめ、子育て等について学び、家庭の教育力の向上を図ることを目的に、現在では保護者二十一人、先生十一人、OB十六人の会員で活動しています。

当日は、日中の気温が三十度を超す暑い一日となりましたが、



▲ 手づくりいかだで川下り。親子のきずなを深めました

父親はもちろん、母親や先生、OB会員等も含めた親子、約六十人が参加。開会式の後、伊集院駅に近い徳重橋から上流数百メートルを、親子で腰まで水につかりながら川底のゴミをさがらしていました。一年生から毎年参加している五年生の上野愛莉さんは「ゴミが思ったより多かったですけど、みんなで拾って楽しかった」と笑顔で話していました。

軽トラックの荷台半分ほどのゴミを拾い終えた後は、河原で昼食。お母さんたちがはがまで炊いた約八十人分の「炊き込みご飯」は、あつという間になくなりませんでした。

午後からはいよいよ、いかだ下り。市役所裏上流部のからすだ橋から徳重橋ま



▲ 急流でも余裕の表情

なりました。

おやじの会ではこのほか、今年も年四回の定例会を始め、親子キャンプや手づくりたこあげ大会、おやじのための教育懇談会など、年間を通して親子のふれあい活動を行っていく予定です。



▲ 皆で神之川のクリーン作戦

国境を越えたハーモニー コーク児童合唱団が公演

国際青少年音楽祭 in 日置



▲ コーク児童合唱団の美しい歌声が会場を包みます



▶ 妙円寺小学校を訪問。歌やレクリエーションで交流

での約二キロを手づくりのいかだ十四艇にそれぞれ親子で乗り、下りました。

浅瀬の流れの速いところでは、バランスを崩し思わず転覆するいかだもありましたが、すぐさまお父さんがフォロー。流れが緩やかなところでは、寄州に生える草や竹、川面を飛び交う虫等を観察しながら、川岸から見守るお母さんに手を振る余裕も。約一時間余りの船旅でしたが、地域の自然を満喫し、親子のふれあいを深めました。初参加の一年生の木田海聡くんの父、真樹さんは「いかだ作りは初めてで大変だったが、親子で楽しめて良かった。来年もぜひ参加したい」と語りました。

おやじの会ではこのほか、今年も年四回の定例会を始め、親子キャンプや手づくりたこあげ大会、おやじのための教育懇談会など、年間を通して親子のふれあい活動を行っていく予定です。

七月十一日、アイルランド・コーク市のコーク児童合唱団を招いた国際青少年音楽祭 in 日置が伊集院文化会館で開催され、会場には約八百人の観客が詰め掛けました。

この合唱団は、平成十六年六月に創立され、現在は十歳から十七歳の六十八人が所属。国境を越えた音楽を通し、多くの人々と相互理解を深めることを目的に活動しています。

公演では、アイルランド民謡の子守唄「ララバイ」など十四曲を披露。また、地元の日置市ジュニアオーケストラやコーク

ゆすいん、伊集院小学校合唱部なども出演し、「赤とんぼ」や「ふるさと」など日本の音楽を紹介。最後にはコーク合唱団と地元出演者約三百五十人がステージに上がり、皆で「ドレミの歌」を歌うと、会場から大きな拍手が贈られていました。

また同日、コーク児童合唱団は妙円寺小学校を訪問。全児童五百三十四人の歌やレクリエーションで歓迎すると、コーク合唱団もアイルランドの民族楽器での演奏や踊りを披露。音楽を通じて交流を深めました。

屋内消火栓 競技大会



七月十一日、日置市消防本部訓練場で第十九回日置市屋内消火栓競技大会が行われました。これは、事業所等に設置された屋内消火栓の取扱いを習熟するとともに、自衛消防意識の普及と技術向上を図ることを目的に実施されるもので、管内の福祉施設や病院、役所などから十七チームが参加しました。

競技は一チーム三人で行われ、消火栓ボックスからホースを取り出し、標的物を消火するまでの一連の動作が、的確かつ迅速に行われるかが審査されました。わずか一分足らずの競技ですが、各チームとも真剣に取り組んでいました。優勝は吹上支所「消火亀」チームで得点タイムは42.28秒でした。

北中日曜参観



七月二日、伊集院北中学校の日曜参観に「吹上青松太鼓」を招き、生徒と保護者が一緒に太鼓演奏などを楽しみました。

これは、三月にPTAの子育て講座の講師に招いたのをきっかけに、「演奏や地域おこしに取り組む姿勢を子どもたちにも見せよう」と企画。当日は、オリジナル曲の迫力ある演奏の後、約四百七十人の生徒全員がメンバーの指導を受けながら、簡単な演奏を体験しました。

教育の課題解決に向け たすきを繋ぐ

現場からの 教育改革リレー フォーラム in 日置



▲ 分科会終了後の分科会報告と全体討論



▶ 分科会での活発な意見交換

七月八日、市中央公民館で「現場からの教育改革リレーフォーラム in 日置」が開催され、教育に関するさまざまな方が一堂に会しました。

これは、提言・実践首長会の中で、住民の代表である市町村長が地域に呼びかけ、現場に即した教育の中身について議論し、学校現場と地域社会からの教育改革を実践に結び付けていくことを目的に、三月十一日の新潟県長岡市を皮切りに、日置市、

大分県臼杵市とリレー方式で開催されるものです。

当日は、日置市長、長岡市長、日置市教育委員会、日置地区内の教職員、PTA、地域住民などが参加。中ホールで全体会を行った後、四つの分科会に分かれ、それぞれのテーマに沿って議論。各分科会とも活発な意見が出されていました。分科会終了後、分科会報告と全体討論が行われ、さまざまな課題やその解決策など確認されました。

全国大会出場おめでとう!

各大会で優秀な成績を残した団体が市長を表敬訪問しました。全国大会での活躍を期待します。



▲ 全日本少年剣道錬成大会県大会優勝「伊集院剣心館」



▲ 全日本バレーボール小学生大会県大会優勝「伊集院V6」



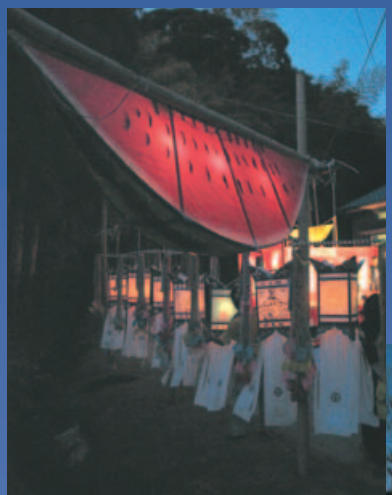
▲ 全日本少年軟式野球大会九州予選会優勝「伊集院北中野球部」

★ 六月灯の灯り ★

夏の風物、六月灯。にぎやかな会場へと私たちがやさしく誘う灯籠の灯り。各地で行われたそんな風景をきりとってみました。



宮内地域六月灯



小牧六月灯



吹上温泉祭り



北湯之元六月灯

親子で体感！土のにおい

ジュニア農業大学



親子での農作業体験などを通じて、農業に対する理解を深めてもらおうと七月二十六、二十七日、日、県立農業大学校でジュニア農業大学が行われ、二日間で二十組五十九人の親子が受講しました。親子は農作物のでき方を学んだ後、校内の畑へ移動、さつまいもや落花生などの収穫を体験しました。「実が木に生っていない」「土のにおいがする」。親子は夏の日差しの中、土の感触を楽しみ、農作物への愛着を深めました。

午後は牛のお世話に挑戦。こわごわ牛舎に足を踏み入れていたが、慣れてくると子牛の授乳や成牛へのえさやりなど、頭をなでて、牛のぬくもりを感じていました。参加者は「安全安心な農業の重要性が理解できました」と満足げに話していました。



目指せJリーグ！

かめの子サッカー県大会

小学四年生以下を対象にした吹上かめの子サッカー県大会が七月二十九日から二日間開催され、県内から七十二チームが参加、熱戦を繰り広げました。日ごろ出場の機会が少ない選手にとって、会場はJリーグのピッチさながら。日置市からは伊作サッカーなど四チームが出場。強豪チームと互角に戦い、練習の成果を発揮していました。実行委員会では、今回初めて開会式後にドリブルリレーを導入、チーム対抗による速さを競い、大会を盛り上げました。

思いを乗せた手づくり筏

第18回永吉川筏下り



永吉川に夏の訪れを告げる筏下りが七月十一日、同川下流で行われました。今回は、市木「黒松」や南郷城を模したもののなど、地域への思いを込めた手づくり筏七枚が参加。出発点の川久保橋から約一キロをゆつくりくだりながら、水しぶきを挙げたり、電飾を点滅させたり、個性を放つ筏群が川面に映えましました。終点の浜田橋を埋めつくすほどの観覧者が筏の到着を待ちわび、石橋のアーチをくぐりぬけるさまを見入っていました。筏審査の主な結果は次のとおりです。
【筏の部】 最優秀賞 二区「浜田天昌寺号」 優秀賞 三区「第二川久保橋号」
【標語の部】 最優秀賞 四区「史跡と市木の黒松と砂丘を皆で守り育てよう」 優秀賞 三区「皆で参加 祭りの力 郷土の前進」



社会を明るくする運動

更生保護女性会と保護司が七月三日、「犯罪のない明るい社会を築きましょう」と、呼び掛け活動を行いました。



夏の交通事故防止運動

七月三十一日、マレーシア人研修生らが「安全運転をお願いします」と清涼飲料やガムを配り、交通事故防止を訴えました。

女性の元気を地域づくりに

女性ふれあい運動会

吹上地域女性ふれあい運動会が七月一日、吹上浜公園体育館でありました。運動会には地域内の女性団体に所属する会員約二百人が参加し、健康づくりと親睦を深めました。競技は、背負ったカゴにボールを入れる「子守は上手」（写真）のように、楽しみながら競うプログラムばかりで、会場は歓声に包まれました。また、恒例の新聞紙ファッションショーでは、短時間で王女様や荒川静香が完成しました。



鹿児島大学で学んでいるマレーシア人留学生との交流を深めようと、吹上町マレーシア交流実行委員会が主催して里親事業が始まりました。事業は「日本をもっと知りたい」「日本に家族がほしい」という留学生の願いが発端。募集に八世帯が応じ、早速六月三十日から二泊三日間のホームステイが行われました。里親となった受入家庭は、たどたどしい日本語の一年生九人と、農作業や魚釣りなど、日常生活で交流。日本の家族として末永いお付き合いが始まりました。留学生は「日本人の生活が少しわかってきた」「日本に妹ができた」「困ったときに相談したい」と笑顔で充実の三日間を振り返りました。七月二日には交流会も行われ（写真）、里親をはじめ吹上地域の関係者とも親交を深めました。



マレーシア人留学生里親事業

末永くよろしく。日本の家族

介護予防通信

生涯現役で豊かな人生を過ごすために vol.1

介護保険課介護支援係の新設について

市では、平成18年4月1日からの介護保険法の改正に伴い、高齢者が要介護状態になる前からの**介護予防事業**を推進することを目的として、平成18年度から本庁介護保険課に介護支援係を新設しました。業務については、市中央公民館東側の介護予防拠点施設に担当係を配置し、事業の推進に取り組んでいます。



▲業務を行う拠点施設は、市中央公民館の東側に隣接

介護予防とは

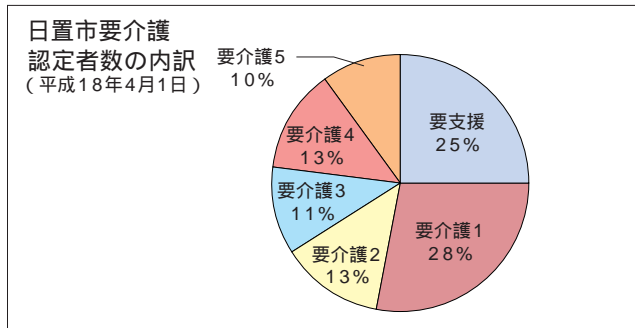
元気な高齢者になるべく要介護状態にならないように、そして介護が必要な人もそれ以上悪化させないようにする取り組みです。少しの日常生活の工夫で老化を防ぎ、自分でできることの範囲を広げていくことができます。体や頭を使わない生活(⇒生活不活発病)は、筋力や意欲を低下させ、やがて要介護状態や認知症を招くことにもつながります。

なぜ介護予防が必要なのでしょう？

①要介護者が増加中！

65歳以上の約5人に1人が要介護認定を受けています。

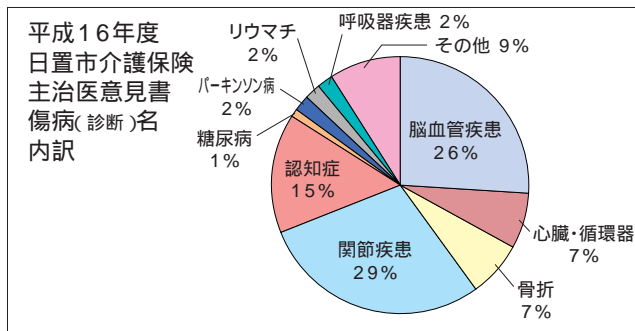
中でも要支援・要介護1の軽度の人が全体の約50%を占め、年々増加しています。



被保険者数 (65歳以上人口)		14,627		
認定者数	2,913	認定率	19.92	
内訳	要支援	728	要介護3	334
	要介護1	818	要介護4	376
	要介護2	374	要介護5	283

②要介護状態の原因への対策が必要です！

原因としては脳血管疾患、骨・関節系の疾患、認知症によるものが多く、これらの中には不活発な生活による全身の機能低下が大きく関連するものも多いです。



疾患名	人数	疾患名	人数
脳血管疾患	801	糖尿病	38
心臓・循環器	211	パーキンソン病	74
骨折	228	リウマチ	76
関節疾患	911	呼吸器疾患	63
認知症	466	その他	269

元気なうちから介護予防を！

介護予防に取り組んで生活を活発にする「好循環」をつくり、生涯を通じて自立した暮らしをめざしましょう！



介護予防について質問等ありましたら、気軽にご相談ください。
本庁 介護保険課 介護支援係 (内線 1182)

炭焼き・うどん打ち体験

住吉小・ふれあい活動



▶竹炭作りの説明を受ける児童ら

七月九日、住吉小学校三・四年生がふれあい活動として、竹炭作り体験とうどん打ち体験を、日当川農産窯(代表 山口生之さん)で実施しました。始めに竹炭作りから行いました。全ての作業を体験するには時間がかかることから、今回は出来上がった竹炭の窯出しと窯詰め作業を体験しました。竹炭作りの工程や竹炭・竹酢液(竹炭の炭窯から出る煙を冷却採取した液体)の利用方法などの説明を受けてから作業開始。子ども達は、窯の中に入って焼き上



▶うどん作り体験生地作り

がった竹炭を運び出し、その運び出した竹炭を叩いて出る高い金属音と、生竹との音の違いにびっくりしていました。竹炭を全て出し終わるまでの間、うどん打ち体験の生地作りをしました。最初に中力小麦粉と塩水を混ぜ合わせ、中の空気を出すようにしながらこね続けました。だんだんツルツルした感じになってきた所で、ソフトボールぐらいの丸い塊にして、ラップに包み冷蔵庫に保管しました。うどんの生地が出来上がるま



▶ふれあい活動を終えてみんな記念写真

での間を利用して、今度は竹炭窯に竹を詰める作業です。子ども達も竹を持つて窯の中に交代で入り、山口さんに教えてもらいながらきれいに並べました。窯に竹をいっぱい詰め終わると、入口を煉瓦と粘土でふさぎ、窯に火入れをして炭焼き体験を終了しました。火入れが終わると、楽しみみのうどん作り。子ども達は、冷蔵庫から取り出した生地をそれぞれ包丁を使い切り分け、のぼしていききました。最後に、自分で作ったうどんをみんなで食べて、楽しい炭焼きうどん打ち体験を終了しました。

青空のもと、元気いっぱいプレー

日吉地域子ども会球技大会

七月三十日、平成十八年度日吉地域子ども会球技大会が日吉運動公園グラウンドで行われ、ソフトボール、ドッジボール、キックベースボールの三種目に十六の子ども会が参加しました。当日は、絶好の晴天に恵まれ、各種目で熱戦が繰り広げられました。汗だくになりながら一生懸命プレーする子ども達に、育成会役員や保護者から熱い声援が送られていました。各種目の結果は次のとおりです。



- ドッジボール (Bパート) 優勝 扇尾
- ドッジボール (Aパート) 優勝 南区
- ソフトボール 優勝 北田
- キックベースボール 優勝 見笠
- 準優勝 諏訪B
- 第三位 わらべ住吉

【高齢者住宅入居者募集について】

市では、自宅での生活が困難な高齢者が快適に過ごせるよう、日吉地域(市民病院近く)に単身者用住宅4戸と世帯用住宅2戸が設置されています。

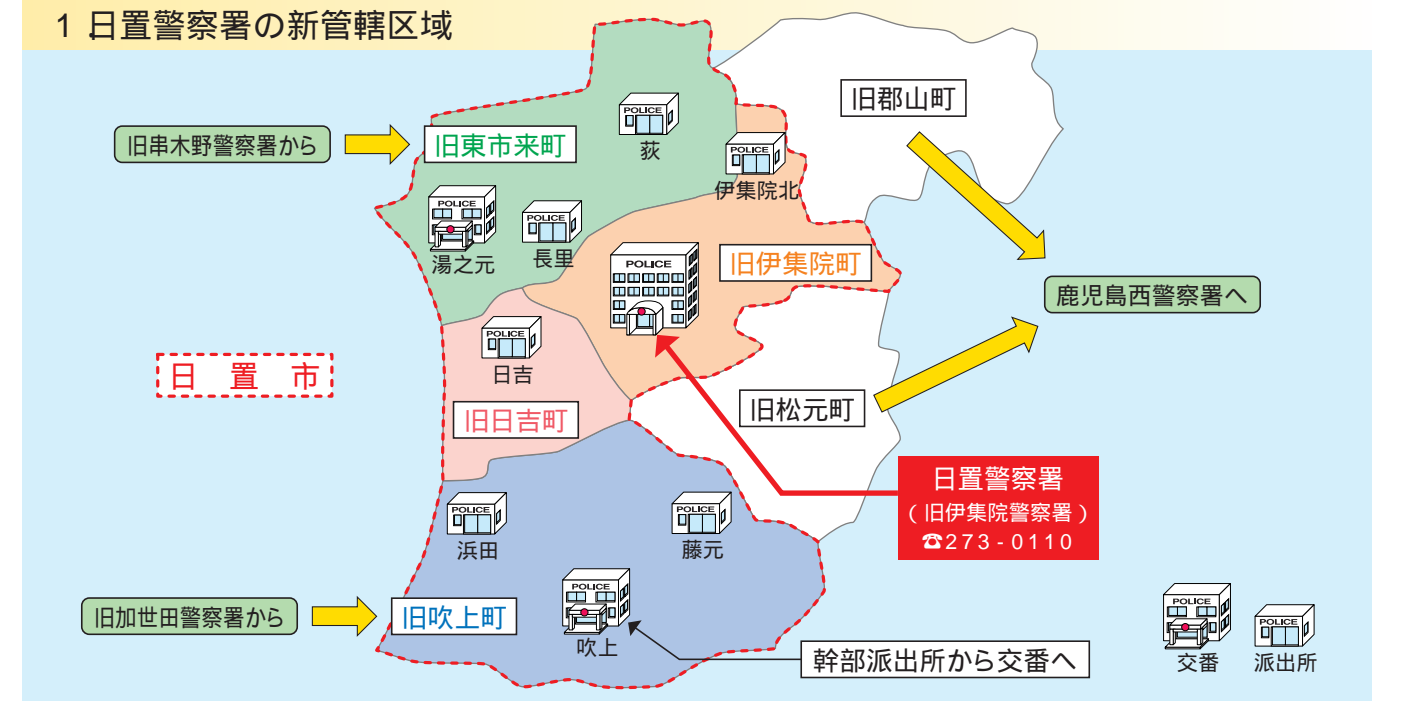
今回、単身者住宅(85.90㎡)に1戸空きがあるため、その入居者を下記のとおり募集します。

- 1 入居資格者
市内に居住し、おおむね65歳以上・独り暮らしの者であり、現に住宅に困窮し自立して生活している者
- 2 募集締切
平成18年9月29日(金)
- 3 問い合わせ先
日吉支所保健福祉課
TEL 292-2111(内線3127)

伊集院警察署の署名と管轄区域が変わります!

平成18年10月1日から、伊集院警察署の署名が「日置警察署」になるとともに、管轄区域については、旧松元町、旧郡山町の区域が、鹿児島西警察署の管轄になり、旧串木野警察署の管轄であった旧東市来町の区域と旧加世田警察署の管轄であった旧吹上町の区域が新たな管轄区域となります。

また、旧加世田警察署吹上幹部派出所は、日置警察署の吹上交番に体制替えし、運転免許更新・各種許認可等の窓口業務は、廃止されます。



2 運転免許の更新に関すること

①更新窓口(詳細は、更新連絡書を確認してください。)

講習区分	期日	旧伊集院町	旧日吉町	旧郡山町	旧松元町	旧吹上町	旧東市来町	
優良・一般	9/30以前	伊集院警察署又は教育センター				吹上幹部派出所 又は教育センター	串木野警察署 又は教育センター	
	10/1以降	日置警察署又は教育センター	教育センター		日置警察署又は教育センター			
違反・初回	9/30以前	教育センター					串木野警察署 又は教育センター	
	10/1以降	教育センター						

※優良運転者は、鹿児島市内の三警察署を除く県内の全ての警察署で申請できます。

②9月30日以前に申請された方は、申請した警察署で講習・免許証の交付となります。

3 各種許認可(車庫証明、道路使用許可、古物、風俗営業許可、銃砲刀剣類所持等)に関すること

- ①10月1日以降の新規申請等については、新管轄の警察署で手続きをしてください。
- ②変更日(10/1)の間に申請された方は、交付の警察署が異なる場合がありますので、申請時に窓口で確認してください。
- ③旧管轄の警察署から交付されている書類等については、管轄区域変更後も有効ですので、手続きの必要はありません。

4 相談・要望等に関すること

- ①10月1日以降は、新管轄の警察署にご相談ください。
- ②継続中の相談については、新警察署が引き継いで担当することとなります。

5 事件・事故の届出に関すること

- ①10月1日以降に発生した事件、事故の対応は、新管轄の警察署が担当いたします。
- ②緊急の事件、事故等の場合は、「110番」をしてください。

詳しいことは伊集院警察署(TEL 099-273-0110)までお問い合わせください。



おめでとう

このコーナーに掲載を希望されない方は手続きのときに、お申し出ください。

伊集院地域 7月受付分(敬称略)

(出生児) (保護者) (自治会)

柿内 大河 孝夫 向江町
宮本 菜樹 徳栄 中福良
内田 穂乃花 直樹 元町
黒木 優梨奈 武史 猪鹿倉
脇 菜々美 勝郎 徳重東
中村 ひかり 晋輔 向江町
中村 こころ 晋輔 向江町
西岡 晴稀 哲郎 向江町
原田 夕樹 秀樹 郡下
福山 聖也 修 川畑
面川 心結 良司 猪鹿倉
井上 瑛太 広也 小川
坂ノ下 音和 祐二 池田
岩崎 羽海 亮一 瀬戸内
前畑 伶奈 新吾 向江町
堀 陽太 泰隆 向江町

おひやみ

伊集院地域 7月受付分(敬称略)

(故人) (享年) (自治会)

吉丸 三千子 野田 4区 77
宇都 武夫 清藤 94
藤崎 正 下神殿 1区 93
新山 ツル子 中央通 75
福留 タケ 上神殿下 97
潮満 信子 天神馬場 80
山田 フク 平古 92
奥野 大輔 つじヶ丘 2区 21

東市来地域 (自治会)

久保 孝義 79 萩
柿本 陽二 58 赤崎
福永 晃一 58 駅前
堂園 貢 78 下養母
桑木野 時道 88 桑木野
假屋 トヨ 90 古市
萩 孝志 79 赤崎

※訂正とお詫び
広報6月号のP21「戸籍の窓・おひやみ」の記事中に誤りがありました。次のお詫び訂正してお詫びします。
伊集院地域(長谷川シヅエ) 年齢誤 75 ↓ 正 89

平成18年事業所・企業統計調査

『10月1日』事業所・企業統計調査を実施します!



※9月下旬から各事業所に調査員がお伺いします。調査へのご協力をよろしくお願いいたします!

事業所・企業統計調査は商店や工場、営業所、事務所、銀行、旅館、学習塾、病院、寺院など、すべての事業所が対象となる大規模な統計調査です。統計調査の結果は国や県、市などがこれからの行政を考える重要な基礎資料として活用されます。



ギョウワ 私の作品展 「籐工芸」

福之上 トミエさん(66歳) 伊集院町下谷口

仕事を退職後、公民館講座「籐工芸」の講師と知り合いだったこともあり、3年前から講座で活動。手先の細かい作業が好きで始めた「籐工芸」は月2回の講座で講師や他の講座生と楽しく取り組んでいます。今では、自宅で本を見ながら作成。部屋いっぱい道具をを広げ、作り出したらやめられません。丹精込めて作った作品が贈った人に喜ばれることが一番嬉しい瞬間です。



ウツリ まちの文化財 15

じょうらくいん
常楽院(吹上地域)

吹上地域の下田尻自治会にあります。建久3年(1192)に宝山検校によって開かれたと伝えられています。薩摩琵琶発祥の地としても広く知られており、遠く関東からも常楽院を訪れる人がいます。

宝山検校は、京都の逢坂山にあった常楽院の住職で、島津本家初代忠久に同行して薩摩に来たと伝えられています。今から450年ほど前に、伊作島津家10代当主忠良(日新公)が、当時の常楽院住職淵脇寿長院に命じ、盲僧が使う盲僧琵琶を改良させて薩摩琵琶ができたと言われています。その頃に、島津本家15代太守島津貴久(忠良の息子)が常楽院を三州の盲僧の総家督に任命し、常楽院は三州の盲僧の中心になったとされています。元和5年(1619)に、島津本家18代家久の命によって常楽院本山は山之口馬場(現在の鹿児島市)に移され、吹上の常楽院はその末寺となりました。

現在でもその伝統は伝えられており、毎年10月12日に、常楽院に南九州各地から僧侶が集まり、宝山が伝えたと言われる妙音十二楽の演奏会が行われます。妙音十二楽は、琵琶、太鼓、笛、ほら貝などの楽器で演奏します。寺院で演奏されていた古典音楽の流れをくむ特色ある芸能とされています。

引用参考文献

『吹上町の文化財と神話・伝説』
『かごしま文化財事典』鹿児島県教育委員会



▲常楽院歴代住職の墓

Access

本庁から
車で30分
吹上支所から
北へ車で7分

ほくの将来の夢は、イラストレーターです。どうして、イラストレーターになりたのかという、絵を描くのが好きだから



ゆめ & チャリズ

伊集院小学校六年

宮下 知也くん

『イラストレーターになりたい』

です。本のさし絵や、雑誌のキャラクターなどを描けたらいいなと思います。今ほくが夢に向かって努力している事は、キャラクターの絵をまねしたり、その絵を参考にしたりして、自分のオリジナルの絵を描くことです。最近では、自分の思いつきで、キャラクターを描くことも多くなりました。今は何でもパソコンでやる時代なので、いつかパソコンでも自由に絵が描けるようになりたいと思っています。両親も、その夢に向かってがんばらなさいと言ってくれたので、これからも、絵の勉強や他の勉強もがんばって、やなせたかしさんのような人気があるイラストレーターになるようにがんばりたいです。そして、家族といっしょに、笑ってすごせるのがいいなと思っています。

いきいき ひと

シリーズ⑮



若い力の和と努力で、地域を活性化したい!

平成十一年五月、測量設計事務所を自宅に構え起業。同年七月に東市来町商工会に加入し、平成十五年四月からは東市来町商工会青年部長を務め、平成十七年五月から鹿児島県商工会青年部連合会監事と日置地区商工会青年部連絡協議会副会長も兼務する多忙な毎日を送っています。その中で、平成十六年には町商工会青年部の活動として、昭和六十一年に当時の商工会青年部が中心となり結成した「東市来町の未来を語る会」が主催した「国際サンドアートフェスティバル」を、平成五年の開催以来十一年ぶりに復活させ、親会となる町商工会イベントへの参画や、他団体の行事等へ積極的に参加するなど、役員とともに地域活性化のために幅広く活動しています。

「サンドアートフェスティバル復活にあたっては大変苦労しました」と、ちよっと苦笑いながら語る永井さん。年代的にも以前のサンドアトを知るものが少ない中で、先輩役員に話を聞きアドバイスを受けたり、役員同士でもそれぞれ仕事を終えてから、夜遅くまでたまには飲みながら話し合ったりして、手探りでスタートでした。しかし、この復活にあたっての話し合いが、役員同士の結束を強めた。とも振り返ります。「部員の理解と協力なくしては、イベント開催はできなかった。これからも、みんなで話し合い協力しながらも、広域的な若者の和を広げ、その力を原動力とし地域活性化に貢献していきたい」と、まだまだ、永井さんのチャレンジは続きます。



永井純一郎さん [37歳]

なが い じゅん いち ろう

東市来町神ノ川 (神ノ川自治会)

平成 11年 測量設計事務所を起業
平成 15年 東市来町商工会青年部長に就任
平成 17年 日置地区商工会青年部連絡協議会副会長及び鹿児島県商工会青年部連合会幹事を兼任



立野 祐朝くん(2歳7か月)

父 敬さん 母 かおりさん
(伊集院町徳重)

■おかあさんから

ヒーロー大好き。毎日おにいちゃんと「戦いごっこ」元気すぎるのはいいけど、あまりお兄ちゃんを泣かせないでね。



中能 旺之介ちゃん(7か月)

父 健太さん 母 真実子さん
(伊集院町猪鹿倉)

■おとうさん・おかあさんから

旺ちゃん。おりこうさんでした。大きく、大きく育ててね。

元気のあるお子さんの写真を募集しています。市内に在住の6歳以下のお子さん 氏名 生年月日 保護者氏名 お子さんの近況・お子さんへのコメント 広報へのご意見 連絡先を添えて、市役所総務企画部企画課 住所は未定までお送りください。

